
ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ 第92号

平成20年2月16日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は福島県ハイテクプラザが
県内企業の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等について、
ご案内するメールマガジンです。

▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲ トピックス ▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲

【1】平成19～20年度地域活性化共同研究開発事業研究成果発表会

「精密機器のための微細溶接技術と応用製品の開発」のお知らせ

<New>

【2】「未利用特許活用セミナー」開催のお知らせ

【3】「X線CTスキャンシステムの貸し出し休止」のお知らせ

【4】「ステンレス鋼製構造物・機材等の腐食損傷事例と防止策」開催
のお知らせ

【5】「TOHOKUものづくりコリドー MEMS分野セミナー」

「第10回 MEMSPCカフェ in 郡山」のご案内 <New>

【6】 「ハイテクセミナー」のお知らせ<New>

【7】 「福島県医療福祉機器研究会会員募集」のお知らせ

【8】 「福島県医療福祉機器研究会 製品試作・安全性試験に係わる
助成事業の募集」のお知らせ

【9】 「平成20年度知的財産権セミナーPart-1（『中小・ベンチャー企
業向け』と『特許情報検索体験講習会』）」のお知らせ

【10】 「平成20年度知的財産権セミナーPart-2（『中小・ベンチャー
企業向け』）」のお知らせ

【11】 「無料発明相談会」のお知らせ

【12】 「情報セキュリティ対策（持込み可能メディア）について」

【13】 「ボット駆除活動キャンペーン」のお知らせ

【あしがき】



【1】 平成19～20年度地域活性化共同研究開発事業研究成果発表会

「精密機器のための微細溶接技術と応用製品の開発」のお知らせ

<New>

ハイテクプラザでは、県内企業3社と共同で平成19年度から2年間、
主に需要が多いステンレス鋼板（板厚0.1～0.3mm）の溶接技術と、その
応用製品の開発を行い、さらに品質とランニングコストに優れた新型溶

接技術の活用と、独自に工夫した治具の開発により、応用製品の実用化にも成功しました。今回の発表会では、少量の試作にも対応できる溶接システムの提案と、それを用いた溶接の実演も行います。皆様の多数の参加をお待ちしております。

○日程 平成21年2月25日(水) 13:10~16:40

○場所 ハイテクプラザいわき技術支援センター

研修室(講演) 及び溶接実験室(実演)

いわき市常磐下船尾町杭出作23-32

○プログラム

・基調講演

「プラズマで可能になった高品位溶接技術」

(小池酸素工業(株) 茨城営業所 佐藤泉 様)

「高精度溶接にむけた自動化技術の活用」

(マツモト機械(株) 事業部長 勝原実 様)

・成果発表

「極薄ステンレス鋼板のプラズマ溶接」

(ハイテクプラザいわき技術支援センター 佐藤善久)

「極薄ステンレス鋼板の抵抗溶接」

((有) 遠藤電子 専務取締役 遠藤八郎 様)

「溶接ベローズの開発」

(大野ベロー工業(株) 技術部 荒蒔正之 様)

「高感度センサーの開発」

((株) ピュアロンジャパン 企画開発課 高橋誠 様)

○申込締切 平成21年2月20日(金)

○参加費 無料

○問い合わせ申込先

ハイテクプラザいわき技術支援センター 機械・材料科

電話：0246-44-1475（担当：佐藤）

FAX：0246-43-6958

E-mail：yhsatou@fukushima-iri.go.jp

【2】「未利用特許活用セミナー」開催のお知らせ

～～県が保有する特許権を活かして新製品・新技術～～

ハイテクプラザでは、県（ハイテクプラザ）が保有している未利用の特許等知的財産権の流通促進を図るとともに、未利用特許を活用した企業の研究開発・製品開発を支援するため、知的財産を戦略的に活用している企業による事例発表も含めた「未利用特許活用セミナー」を開催いたします。当日は、ハイテクプラザ保有の特許について「ポスターセッション」も行います。皆様の多数の参加をお待ちしております。

○日程 平成21年2月17日（火） 13：30～17：00

○場所 ホテルハマツ 3階「左近」

郡山市虎丸町3-18

○内容

■プレゼンテーション

（1）知的財産権の活用について

- ・県（ハイテクプラザ）保有の特許権の活用について
- ・経営に活かす開放特許の活用について
- ・未利用特許の探し方

--特許電子図書館と特許流通DBの活用法--

（2）特許権を活用している企業によるプレゼンテーション

- ・（株）コンド電機（知的財産の戦略的な活用事例）
- ・（株）ニーズプロダクト（共同出願と実施許諾による活用例）

（3）ハイテクプラザ保有特許権の紹介

・ハイテクプラザ保有特許権に関するプレゼンテーション

■ポスターセッション

- ・特許権等の資料、サンプル等の展示、紹介
- ・発明協会による発明相談も同時開催

○参加費 無料

参考URL:<http://www.fukushima-iri.go.jp/news/0901/PatentSeminar.html>

○問い合わせ先

ハイテクプラザ企画支援部連携支援科

電話：024-959-1741（担当：平山）

【3】「X線CTスキャンシステムの貸し出し休止」のお知らせ

ハイテクプラザのX線CTスキャンシステムは、装置更新のため3月の利用を休止させていただきます。利用再開日の正確な日程については、決まり次第お知らせいたします。なお、休止期間中はX線による透視、およびCTスキャンによる観察が全て行えません。

休止期間中は、大変なご不便をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしく願いいたします。

○装置名：X線CTスキャンシステム

○休止日：平成21年3月2日（月）から再開日まで

○再開日：平成21年3月下旬～4月上旬

（再開日は決まり次第お知らせいたします）

※装置更新にともない、平成21年4月1日から設備使用料金に変更と

なります。また、装置名称が旧来「X線CTスキャンシステム」から新規「非破壊構造解析装置」と変更になります。

※利用休止直前および利用再開直後は混雑が予想されますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

○問い合わせ先

ハイテクプラザ企画支援部連携支援科

電話：024-959-1741（担当：橋本）

【4】「ステンレス鋼製構造物・機材等の腐食損傷事例と防止策」開催のお知らせ

ハイテクプラザいわき技術支援センターでは、ステンレス鋼材について基本的な性質から事例及び対策、そして個別相談まで併せた形でセミナーを開催します。皆様の多数の参加をお待ちしております。

○日程 平成21年3月6日（金） 13:15～17:00

○場所 ハイテクプラザいわき技術支援センター 研修室

いわき市常磐下船尾町杭出作23-32

○内容 ・ステンレス鋼の一般的性質と腐食発生原因（13:15～13:45）

- ・海水中における各種腐食損傷事例と対策（13:45～15:00）
- ・公開討論会・各種損傷事例と対策（15:10～16:00）
- ・個別事例相談会（16:00～17:00）

○講師 尾崎事務所 尾崎敏範 様

（工学博士、腐食防食協会腐食センター運営委員）

○受講料 2,000円（消費税込）

※受講料は（財）福島県産業振興センターの銀行口座にお振り込みいただくこととなります。詳細は、後日セミナー

担当者から連絡します。

- 定員 60名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 申込締切 平成21年2月20日(金)
- 申込方法 下記のホームページから申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

<http://www.f-open.or.jp/techno.com/news/2008/fusyoku.pdf>

○問い合わせ先

（財）福島県産業振興センター 技術支援部（テクノ・コム）

電話：024-959-1929（担当：遠藤）

FAX：024-959-1889

E-Mail：f-tech@f-open.or.jp

HP：http://www.f-open.or.jp/techno.com/

【5】「TOHOKUものづくりコリドー MEMS分野セミナー」

「第10回 MEMSPCカフェ in 郡山」のご案内<New>

MEMSパークコンソーシアムでは、マイクロエレクトロニクスに関する最新技術の発信と、会員企業の皆様のネットワーク構築につながる交流の場として、MEMSPCカフェを開催しております。

第10回目のMEMSPCカフェは、「TOHOKUものづくりコリドー MEMS分野セミナー」と連携して開催いたします。皆様の多数の参加をお待ちしております。

○日程 平成21年2月27日（金）

14：00～17：00 セミナー

17：00～19：00 MEMSPCカフェ（交流会）

○場所 郡山ビューホテル本館 4階「パラシオ」

郡山市中町3-1

○内容

「南東北地区のMEMS関連研究シーズと製品化事例について」

「東北大学、福島県・宮城県・山形県各公設試の取組み、企業

での取組みについて」

○参加費 セミナー部分：無料

MEMSPCカフェ（交流会）部分：

MEMSPC会員：一口につき1名無料

MEMSPC非会員：参加費3,000円

○申込締切 平成21年2月20日（金）

○申込方法 下記のホームページから申込書をダウンロードしていた

だき、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお

申し込み下さい。

<http://www.memspc.jp/guide/dl/open24.pdf>

○主催 東北経済産業局

（株）インテリジェント・コスモス研究機構

MEMSパークコンソーシアム

○問い合わせ申込先

MEMSパークコンソーシアム事務局

電話：022-795-4263（担当：江藤）

FAX：022-795-6259

E-Mail：memspc@mems.mech.tohoku.ac.jp

【6】「ハイテクセミナー」のお知らせ<New>

財団法人福島県産業振興センターでは、工業技術の普及と経営の発展

をめざし、ハイテクセミナーを開催します。今回は、経済のみならず幅広い分野で活躍中の森永卓郎氏と、世界に先駆けてリチウムイオン二次電池を福島の地から誕生させ、世界最先端のバッテリー商品を世界に発信し続けるソニーエナジー・デバイス（株）社長の講演です。

皆様の多数の参加をお待ちしております。

○日程 平成21年3月4日（水） 13：20～16：40

○場所 ホテルハマツ

郡山市虎丸町3-18

○内容

・講演テーマ1

「世界同時不況の経営戦略～今、中小企業は何をすべきか？～」

講師 森永卓郎氏（獨協大学教授・経済アナリスト）

・講演テーマ2

「リチウムイオンバッテリーの技術と今後のバッテリービジネス
動向」

講師 ソニーエナジー・デバイス（株）

代表取締役社長 山口哲男氏

○参加費 無料

○定員 300名

○申込方法 下記のホームページから申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

<http://www.f-open.or.jp/techno.com/news/2008/hi.pdf>

○問い合わせ申込先

(財) 福島県産業振興センター 技術支援部 (テクノ・コム)

電話：024-959-1929 (担当：竹内)

FAX：024-959-1889

E-Mail：f-tech@f-open.or.jp

HP：http://www.f-open.or.jp/techno.com/

【7】「福島県医療福祉機器研究会会員募集」のお知らせ

財団法人福島県産業振興センターおよび福島県では、産学官連携による研究開発成果を連続的に創出し、併せて既存産業の高度化による医療および福祉機器分野における産業クラスターの形成を図るため、うつくしま次世代医療産業集積プロジェクトを推進しております。

福島県医療福祉機器研究会はこのプロジェクトを推進するため産学官の104企業・団体(113名)で構成され、産学官交流・研究開発促進・地域企業の技術基盤強化により福島県の医療産業集積を目指して活動しています。

当研究会は、平成17年9月から活動しており、会員企業の中からは医療機器産業分野への新規参入や薬事法の製造業許可を取得するなど成果が着実に増えています。

今年度は企業会員をサポートする活動をさらに強化していく予定でビジネスに直結する技術と経営の両面での基盤強化事業を企画中です。

是非この機会に本研究会への参加をお待ちしております。

詳細は下記ホームページでご覧下さい。

<http://www.f-open.or.jp/techno.com/iryoku/workshop/>

○問い合わせ申込先

(財) 福島県産業振興センター 技術支援部 (テクノ・コム)

電話：024-959-1951 (担当：宇野)

【8】 「福島県医療福祉機器研究会 製品試作・安全性試験に係わる
助成事業の募集」のお知らせ

財団法人福島県産業振興センターおよび福島県では、産学官連携による研究開発成果を連続的に創出し、併せて既存産業の高度化による医療および福祉機器分野における産業クラスターの形成を図るため、うつくしま次世代医療産業集積プロジェクトを推進しております。

このたび、福島県内の法人が行っている医療および福祉機器に関連する研究開発の実用化および製品化を支援するため、製品試作と安全性試験にかかる費用の一部を助成することとなりましたのでお知らせいたします。

詳細は下記ホームページでご覧下さい。

http://www.f-open.or.jp/techno.com/iryu/info/2008/05/post_21.php

1 事業概要

(1) 製品試作支援事業

製品化のためブラッシュアップ、デザイン設計を含めた試作品の
作製にかかる費用を助成

採択予定数：12件程度

助成額：助成対象経費の1/2以内（助成上限額：1,000千円）

(2) 安全性試験支援

実用化に向けた性能（機能性、耐久性、安全性等）を確認するための
必要な安全性試験（EMC試験、動物試験、臨床試験等）にかかる
費用を助成

採択予定数：8件程度

助成額：助成対象経費の1/2以内

(ア) 医療機関医師等による有効性・安全性評価経費

助成上限額：1,500千円

(イ) 専門家によるコンサルティング経費 助成上限額：500千円

※ (ア) および (イ) は同時に申請できるものとする。

2 助成対象製品

保健・医療用の用具、機器、器材、用品等

○問い合わせ申込先

(財) 福島県産業振興センター 技術支援部 (テクノ・コム)

電話：024-959-1951 (担当：守岡)

【9】「平成20年度知的財産権セミナーPart-1 (『中小・ベンチャー企業向け』と『特許情報検索体験講習会』)」のお知らせ

社団法人発明協会福島県支部では、中小企業のための知的財産権セミナーを開催します。本セミナーでは、知的財産権の中の特許権・商標権を中心にその制度概要と、中小・ベンチャー企業としての知財戦略をどう進めるのか、大企業との戦略の違い等について解説いたします。

また、特許電子図書館を利用した特許文献等の検索講習会も併せて開催いたしますので、是非この機会にご利用ください。

○日程 平成21年2月21日(土) 11:00~12:00

○場所 コラッセふくしま 3階

福島市三河南町1-20

○講演内容・知的財産の概要・特許、商標制度の概要

・中小・ベンチャー企業としての知的財産権の活用

○講師 特許庁産業財産権専門官

○参加費 無料

○募集人数 50名

詳細は下記ホームページでご覧の上、参加申込書をダウンロード

していただき、お申し込み下さい。

<http://192.67.236.172/jii/event/>

○問い合わせ申込先

(社) 発明協会福島県支部

電話：024-959-3351 (担当：桐生)

【10】「平成20年度知的財産権セミナーPart-2 (『中小・ベンチャー企業向け』)」のお知らせ

社団法人発明協会福島県支部では、知的財産権の概要とその活用についてセミナーを開催します。本セミナーでは、知的財産権の中の特許権・商標権を中心にその制度概要と、中小・ベンチャー企業としての知財戦略をどう進めるのか、大企業との戦略の違い等について解説いたします。

○日程 平成21年2月25日(水) 13:30~15:30

○場所 ビッグパレットふくしま 3階研修室

郡山市安積町日出山北千保19-8

○講演内容 ・身近にある知的財産 ・知的財産権の概念

・中小・ベンチャー企業としての知的財産権の活用

○講師 幸田国際特許事務所 幸田全弘氏

○参加費 無料

○募集人数 50名

詳細は下記ホームページでご覧の上、参加申込書をダウンロード

していただき、お申し込み下さい。

○問い合わせ申込先

(社) 発明協会福島県支部

電話：024-959-3351 (担当：桐生)

【11】「無料発明相談会」のお知らせ

社団法人発明協会福島県支部では「無料発明相談会」をハイテクプラザおよび各技術支援センターにおいて開催しています。

特許・実用新案・意匠・商標の出願の方法、申請書類のチェックなど、知的財産権に関する相談をお受けします。問題をお持ちの方は遠慮なくお越しの上ご相談下さい。

ただし、各会場とも発明協会福島県支部への電話予約が必要です。

なお、平成21年3月上旬までの開催予定日は次のとおりです。

詳細については、下記のホームページ（HP）をご参照下さい。

開催会場 開催日時

郡 山：ハイテクプラザ 2/23 (月) 9:00～

 3/2 (月) 9:00～

 3/17 (火) 9:00～

福 島：福島技術支援センター 2/17 (火) 10:00～

 3/9 (月) 10:00～

会津若松：会津若松技術支援センター 2/23 (月) 10:00～

○問い合わせ申込先

(社) 発明協会福島県支部

電話：024-959-3351 (担当：桐生、吉成)

HP：<http://192.67.236.172/jii/event/H20soudan.pdf>

【12】「情報セキュリティ対策（持込み可能メディア）について」

ハイテクプラザでは、企業の皆様が当所の機器を使用して測定したデータをお持ち帰りになる場合は、予め未使用の空白ディスク（CD-R、DVD、フロッピーディスク。USBポート接続機器は不可。）のご準備を、お願いしております。

情報セキュリティ対策のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【13】「ボット駆除活動キャンペーン」のお知らせ

情報セキュリティ政策会議（議長：内閣官房長官）では、毎年2月2日を「情報セキュリティの日」と定め、この前後の期間において、情報セキュリティの重要性について広く国民へ普及・促進を図る観点から、政府機関はもとより、広く他の関係機関、団体の協力の下に、国民各層の幅広い参加を得た取組を集中的に推進することとしております。

総務省では、この趣旨を踏まえ、1月24日から3月1日までボットウイルスの脅威とその対策の必要性の周知を目的として、「ボット駆除活動キャンペーン」を実施しております。

（※ボットウイルスは、感染をしても利用者に気づかれないように密かに活動を行います。一度感染すると悪意の第三者が、個人個人のパソコンを遠隔コントロールし、迷惑メールの送信、フィッシング詐欺などの犯罪行為に荷担してしまうばかりか、パソコン内の情報を盗み出し、

被害を与える危険なウイルスです。)

参照URL <https://www.ccc.go.jp/mic/index.html>

○問い合わせ先

・自治行政局地域情報政策室

電話：03-5253-5525 (担当：石川、森岡)

E-Mail：h3.morioka@soumu.go.jp

・情報流通行政局情報セキュリティ対策室

電話：03-5253-5749 (担当：竹山、長屋)

E-Mail：itsecurity@ml.soumu.go.jp

【あしがき】

立春も過ぎて、いわき市の小名浜では平年より10日も早く梅の花が開花しましたが、皆様の周囲はいかがでしょう。ハイテクプラザでは各種セミナー等もこれから盛んに開催する予定です。技術相談・機器使用・依頼試験同様、皆様のご利用を心よりお待ちしております。

=====

【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台1-12

福島県ハイテクプラザ 企画支援部 連携支援科

電話: 024-959-1741 FAX: 024-959-1761

E-mail: newsmaster@fukushima-iri.go.jp

HP： <http://www.fukushima-iri.go.jp/>

○配信停止、メールアドレス変更等のお知らせは上記宛にお願いいたします。

○なお、配信先のメールアドレスが不明等として、長期（3ヶ月程度）に渡り、配信が行えない場合、断り無く登録を削除させていただくことがあります。メールアドレスを変更される場合は、忘れずにご連絡をお願いいたします。

○ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事については、私的利用の範囲内で使用し、無断転載、無断コピーなどはおやめください。